本エントリーシートのフォームは、「SPARK!TOHOKU2020 Startup Pitch」への出場を希望される方が応募する際のフォームです。

別紙２

下記の【応募に当たっての確認事項】をお読みいただき、その内容全てに同意いただける方は、同意チェック欄にチェックし、必要記載事項を入力の上、応募してください。

記

【応募に当たっての確認事項】

本プログラムは、SPARK!TOHOKU2020 Startup Pitch実行委員会（仙台市、会津若松市、郡山市、滝沢市、八幡平市、国立大学法人東北大学、公立大学法人会津大学、GLOBAL Lab SENDAIコンソーシアム、一般社団法人EO North Japan（EONJ）、三菱ＵＦＪリサーチ＆コンサルティング株式会社（MURC）、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）、総務省東北総合通信局で構成。以下「実行委員会」という。）が主催します。次の｢１　応募に当たっての留意事項｣、「２　情報の取扱いについての確認事項」及び「３　反社会的勢力の排除」の全てを確認してください。

## １　応募に当たっての留意事項

（１）エントリーシートは記入漏れの無いようにしてください。記入漏れがある場合は、応募の受付をできない場合があります。応募する前に再度、応募に必要な記入欄の確認をお願いします。

（２）応募者は「SPARK!TOHOKU2020 Startup Pitch」に応募するに当たって、特許権、実用新案権、意匠権、商標権又は著作権等の知的財産権並びに営業秘密及びノウハウ等の法的保護を受けられる情報について、あらかじめ自らの費用と責任において対策を講じた上で、一般に公表しても差し支えのない内容のものを提出してください。主催者である実行委員会は、これらの法的権利や法的保護措置等については、一切責任を負担いたしません。

（３）アイデアの盗用その他不正があった応募や受賞については、審査対象外又は受賞取消しとする場合　があります。

## ２　情報の取扱いについての確認事項

（１）お申込情報の共同利用

応募に際して提出いただく応募者の企業情報、事業内容等（以下「お申込情報」といいます。）は、実行委員会において共同利用します。

（２）個人情報の取扱い

お預かりした個人情報は、実行委員会において、各種法令に従って適切に取り扱います。

（３）個人情報の利用目的

お申込情報に含まれる個人情報は、「SPARK!TOHOKU2020 Startup Pitch」の運営・実施及び成果把握を目的として利用します。

（４）個人情報等の共同利用・第三者提供

ア　お申込情報（個人情報を含みます。）は、運営者の間で共同利用するほか、審査の目的で審査委員にも提供します。

イ　審査終了後のお申込情報（個人情報を含みます。）は、実行委員会のみで利用するものとし、利用目的は展示会の案内、インタビュー依頼等の各種支援に関する連絡や成果把握等の調査に限定します。

（６）個人情報等の管理責任者

東北総合通信局　情報通信部長

（７）個人情報に関するお問合わせ

お預かりした個人情報の開示、利用停止等若しくは利用目的の通知の請求、又は個人情報に関する苦情のお申出、その他の問合せにつきましては【問合わせ先】まで連絡ください。

## ３　反社会的勢力の排除

（１）応募者は、現在、暴力団、暴力団員又は暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「暴力団員等」といいます。）、本邦及び諸外国当局が指定する制裁対象者(以下｢制裁対象者等｣といいます。)に該当しないこと、並びに次のアからオまでの各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。

ア　暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること。

イ　暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。

ウ　自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること。

エ　暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。

オ　役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること。

（２）応募者は、自ら又は第三者を利用して次のアからオまでの各号の1つにでも該当する行為を行わないことを確約します。

ア　暴力的な要求行為

イ　法的な責任を超えた不当な要求行為

ウ　取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為

エ　風説を流布し、偽計を用い、又は威力を用いて運営者の信用を毀損し、又は運営者の業務を妨害する行為

オ　その他前号に準ずる行為

（３）応募者が、暴力団員等若しくは上記（１）各号のいずれかに該当し、若しくは同記（２）各号のいずれかに該当する行為をし、又は同記（１）の規定に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、応募を受け付けることができません。また、応募後にこれらが判明した場合には審査の対象外とし、又は受賞を取消します。

【問合せ先】

総務省東北総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課

TEL : 022-221-0753 e-mail : suishin-toh\_atmark\_ml.soumu.go.jp

（迷惑メール対策をしております。送信の際は「\_atmark\_」を「@」に置き換えてください。）

上記の【応募に当たっての確認事項】の内容の全てに同意いただいたける方は、以下の同意チェック欄にチェックし、応募ください（チェックが無い場合は、応募を受け付けません。）。なお、主催者は、法令の改正その他の理由により、本プログラムの内容を変更することがあります。

同意いただける場合はチェックをしてください。

□ 私は、上記の【応募に当たっての確認事項】の内容の全てに同意します。（※必須）

必要記載事項

（※は必須入力項目です）

１　基本情報

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名（法人名）  ふりがな（※） |  |
| 所属・役職（※） |  |
| 代表者（発表者）氏名（※）  氏名ふりがな（※） |  |
| 生年月日（※） |  |
| 年齢（※） | 満（　）歳 |
| 性別 | □ 男性　　　□ 女性 |

＜代表者連絡先＞

|  |  |
| --- | --- |
| 郵便番号（※） |  |
| 都道府県（※） |  |
| 市区郡町村・番地・ビル名（※） |  |
| 電話番号（※） |  |
| E-mail（※） |  |
| ホームページ | http:// |

|  |  |
| --- | --- |
| 構成人数（※） | （　　）名（代表者を含む） |
| メンバー | 所属 |
| 氏名 |
| メンバー | 所属 |
| 氏名 |
| メンバー | 所属 |
| 氏名 |
| メンバー | 所属 |
| 氏名 |
| メンバー | 所属 |
| 氏名 |

－－－（以下、法人のみ記入ください：該当する□にチェックしてください。）－－－－－－－－－－

* 設立年数　　　[ □準備中　□3年以内　□3～10年以内　□それ以上　]
* 第三者出資状況[ □資金提供済　 □資金提供を希望　□資金提供を希望しない　]
* 海外展開の有無[ □海外展開済　 □海外展開を計画　□予定なし　]

－－－－－－－－－－－－－－－－－－－（ここまで）－－－－－－－－－－－－－－－－－

２　応募ビジネスプランの概要（※）

ビジネスモデルについての説明を中心に、「どんな製品・サービスを提供するか」「どのように利益を上げるか」「その独自性や新規性は何か」「市場性や成長性はあるか」等を明確にして300字～600字程度で簡潔に記入ください。注：Webやプログラムに使用します。更新された場合は速やかに事務局に連絡ください。

|  |  |
| --- | --- |
| プラン名  ふりがな |  |
| 〔説明〕３００～６００字程度 | |

３　本イベント出場の目的及び出場に当たっての動機や抱負、アピールポイント等（※）

|  |
| --- |
| □興味・関心　□腕試し　□起業への準備　□技術提携　□資金調達　□販路拡大  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） 複数回答可（あてはまる□全てをチェックしてください。） |
| 〔説明〕 |

４　肖像権使用の承諾（※）

起業家甲子園・起業家万博の選考を通過した場合、本イベントにおけるプレゼンテーションの内容、受賞したビジネスプラン、交流会での様子は広報、記録等用に撮影させていただき、撮影した動画及び画像をライブ配信その他のホームページ等で公開します。なお、プレゼンテーションの内容には、プレゼンテーション資料における他社のロゴ、製品名及びサービス名並びにコンフィデンシャル等の表記があるスライド等も含めるものとします。また、他社のロゴ等を用いる場合、知的財産権及び法的保護を受けられるものと考えられる情報について、当該他社の利用規約を確認するなどあらかじめ自らの費用と責任において対策を講じた上で、一般に公表しても差し支えのない内容のものを提出してください。主催者である実行委員会及び審査委員は、これらの法的権利や法的保護措置等については、一切責任を負担いたしません。

また、本イベントに関連し、貴社（者）への取材依頼を行う場合がございます。

|  |  |
| --- | --- |
| 私は撮影された肖像権等を無償で使用することに同意します。 | □はい　　□いいえ |
| 私は本イベント出場に関連する取材に協力します。 | □はい　　□いいえ |

# 以上

暴力団排除に関する誓約書

　当社は、下記１及び２のいずれにも該当せず、将来においても該当しないことを誓約します。

　この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

　また、貴職において必要と判断した場合に、別紙役員等名簿により提出する当方の個人情報を警察に提供することについて同意します。

記

１ 「起業家万博」出場者として不適当な者

(1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき

(2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき

(3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき

(4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき

(5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

２ 「起業家万博」出場者として不適当な行為をする者

(1) 暴力的な要求行為を行う者

(2) 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者

(3) 出場に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者

(4) 偽計又は威力を用いて当機構等の業務を妨害する行為を行う者

(5) その他前各号に準ずる行為を行う者

総務省東北総合通信局長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所（又は所在地）

　 　　　　　　　　　　　　　 　　社名及び代表者名　　　　　　　　　 　　　印

※ 添付書類：役員等名簿